

～プレバイミスの製造販売後調査について～

本剤はすべての患者さんを対象に安全性や有効性に関する情報を集めることを厚生労働省より義務付けられたお薬のため、法令に基づく範囲で調査は実施され情報は収集・使用されます。

調査で得られた結果は、安全対策などの一環として医学会の発表や論文として医学雑誌に掲載されたりすることなどがあります。

<調査の概要>

目的：使用実態下における安全性及び有効性に関する情報の検出・確認

対象患者：プレバイミスが投与された同種造血幹細胞移植患者

調査期間：2018年5月～2024年4月末日

予定症例数：450例

主な調査項目：患者背景、移植の状況、プレバイミスの投与状況、併用薬、併用療法、安全性、CMV抗原血症検査